

5. 本時のねらい

20歳になると消費者トラブルの相談件数が多くなる理由を考えることを通して、成人となる20歳は、保護者の同意なしで、さまざまな契約をすることができ、安易な契約によるトラブルが起きやすいことに気付き、今後、成人年齢が18歳に引き下げられることから、消費者としての行動の在り方を考えることができる。

6. 本時の展開（4時間目／全5時間）

過程	学 習 活 動	教師の指導・援助
導入	<p>○消費者トラブルの事例や年齢別消費者トラブルの相談件数のグラフを見て、課題化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットでのトラブルは、私たちが気をつけないとダメだ。 ・20歳になった人の相談件数が一番多い。 ・20歳の人たちは、知識がないから狙われやすいのだろうか。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>なぜ、20歳の人たちの相談件数をもっとも多くなるのだろう。</p> </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>(導入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者トラブルの事例を紹介し、消費者トラブルが身近なものであることを認識させる。 ・消費者トラブルの相談件数のグラフを提示し、20歳の人たちの相談件数が、なぜ、多いのか興味・関心をもたせ、課題化する。 </div>
前段	<p>○資料をもとに、自分の考えをもち、交流する</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>A 成人と未成年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20歳になると自分で契約ができたり、保護者の同意なしで買い物をしたりすることもできるようになる。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>B 様々な消費トラブル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者トラブルの中でも、通信販売での20代のトラブルが多いことから情報化が発展し、簡単に商品を買うことができるようになったからだ。 </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・「様々な消費者トラブルの事例」や「成人と未成年の違い」の資料をもとに、自分の考えをもたせる。 ・仲間の話を聞いて、考え方が変化した生徒や仲間の意見をもとに、さらに自分の意見を深めた生徒を認め、価値づける。
後段	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・若い人たちの消費者トラブルが特に多くなっていることから、買い物をするときには、慎重に買わないといけな。 ・20歳は、成人であり、安易な契約をしてしまう。 </div> <p>○成人年齢(18歳)が引き下がることで、消費者として、私たちが気をつけなければいけないことを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までは、ほしいものを買うときは、親がお金を払ってくれていたけれど、18歳になると親の同意なしで買い物ができる。だから、安易に購入するのではなく、価格、使い方などもきちんと考えて、責任のある行動をしなければならないと思った。 ・2022年、私たちが18歳のときに、成人年齢が引き下がる。ネット販売で買い物をする際は、よく考えて慎重に購入をしなければ、トラブルに巻き込まれるし、大人としての自覚をもたなければならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・成人年齢が20歳から18歳に引き下げる国の意図に気づかせ、後段で、消費者として何を大切にしなければならないのかを考えさせる。
終末	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>20歳の年齢で相談件数が急激に多くなるのは、成人になったばかりで、保護者の同意もなしで、様々な契約をできるようになるため、安易な契約を結んだり、悪徳業者に狙われたりしやすい年齢であるためだとわかった。私が、18歳になったときに、成人年齢になると知り、安易な契約をしないように、自分の行動に責任や自覚をもって、生活をしないといけなと思った。よく考えて商品の契約をしていきたい。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(小集団交流)</p> <p>後段で、全体交流の前に、小集団交流を位置付け、仲間の意見と自分の考えを比較しながら聞かせることで、自分の考えを深め、全体交流で自信をもって発言できるようにする。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><評価規準></p> <p>消費者トラブルの相談件数が20歳になると多くなるのは、成人になると、保護者の同意なしで、さまざまな契約をできるようになるため、安易な契約をしまうためである。成人(18歳)になったときに、消費者の立場で、大人として今まで以上に契約をする機会が増えることを知り、契約する際に、責任ある行動をとらなければならないことを考えることができる。(思・判・表)</p> </div>